



山梨大学 学生フォーミュラ部

第1回報告書

2015.10.11

支援者様へ

秋涼の候,ますます御健勝のこととお喜び申し上げます.この度は山梨大学学生フォーミュラ部の2015年大会終了から10月11日までの状況,今後の活動予定について報告させていただきます.

以下,大会終了後に行った2015年反省会,2016年度結成会議にて話し合った内容です.

*2015年反省(全体)

- ・製作が遅れ過ぎた.行き当たりばったりの製作になった.
- ・部員の意見,思想のすれ違いが多く(話し合いによる歩み寄り等も無かった)運営,活動自体が上手く回らなかった.
- ・引き継ぎが上手くいかず,スポンサー様との関わりが薄くなってしまった部門がある.
- ・走り込みをほとんど行うことが出来ず,調整や練習が不十分であった.
- ・コスト提出が遅れた.

以上の反省点より

『早めに設計製作を行い,走行練習や静的対策を十分に行う.』という目標を立てました.
(車両コンセプトや順位目標などは検討中です.)

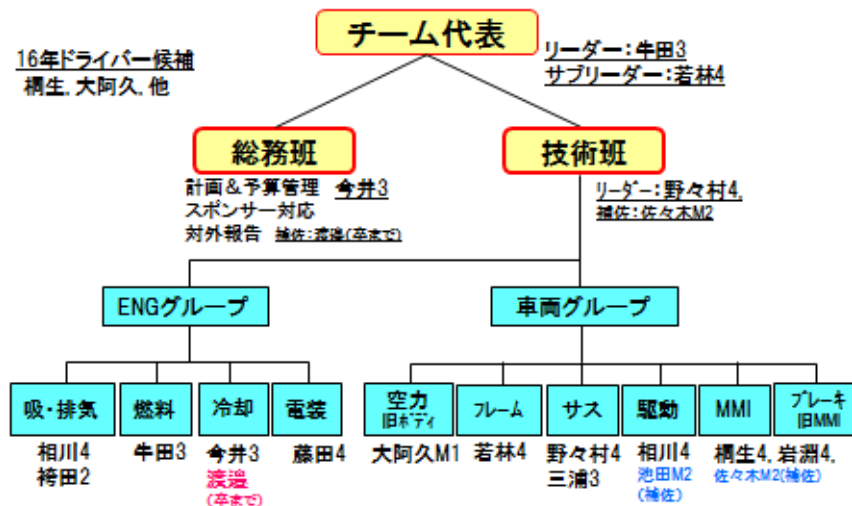
*2016年度体制

【役員】 ※進級後表記

部長:牛田航(電気電子3年)

副部長:若林未来(情報メカトロニクス4年)

総務部長:今井有紀(情報メカトロニクス3年)



ここからは反省会から現在までの設計状況を説明させていただきます。

*現在の設計状況

2013,2015 年度車両の問題点を改善することを第一要件として設計中。

形状自体が大きく変更されるパーツは以下の4つ。

- ①フレーム
- ②吸気
- ③サスペンション
- ④排気

①フレーム

- ・主な外形 CAD 図は完成。

ただし,他パーツとの兼ね合いが大きいため,対応させながら設計を進める。
解析込みで 11 月 1 日設計完了目標。

- ・ Point : 2014 年,2015 年で過剰に大きくなった車両を小さくする。

ホイールベース

1800mm (2015 年) ⇒ 1670mm 前後 (2016 年新車両)

トレッド

1400mm (2015 年) ⇒ 1300mm 以下 (2016 年新車両)

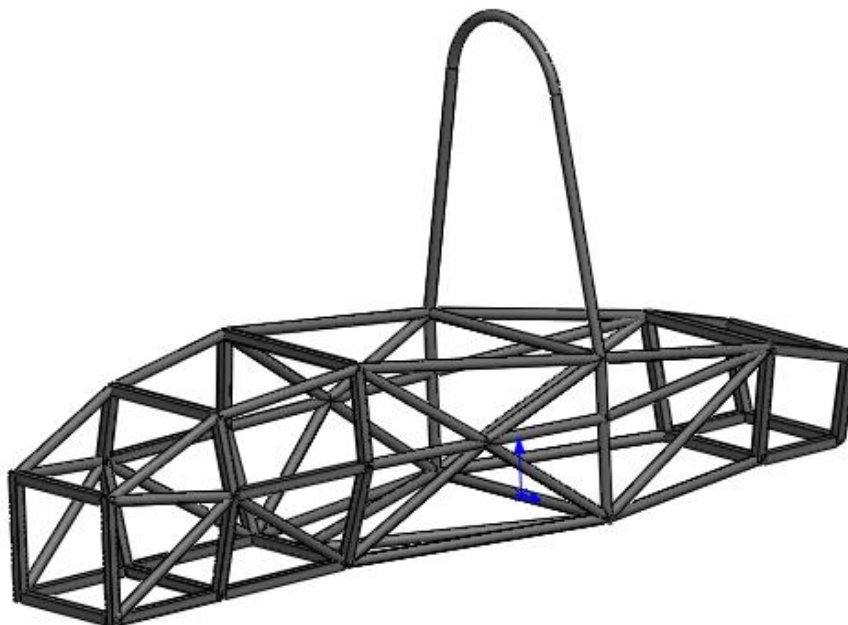


図 1.2016 年フレーム外形案

②吸気

2013年より3年間使用した吸気が、老朽化&性能不良により、モデルチェンジ予定。
現在1年生の袴田がリーダーとなり設計中。



図 2.過去の吸気から検討中

③サスペンション

今まで裏付けが薄かった設計だったが、今年度は基礎からの学習を基に設計中。
目標は11月30日設計完了。

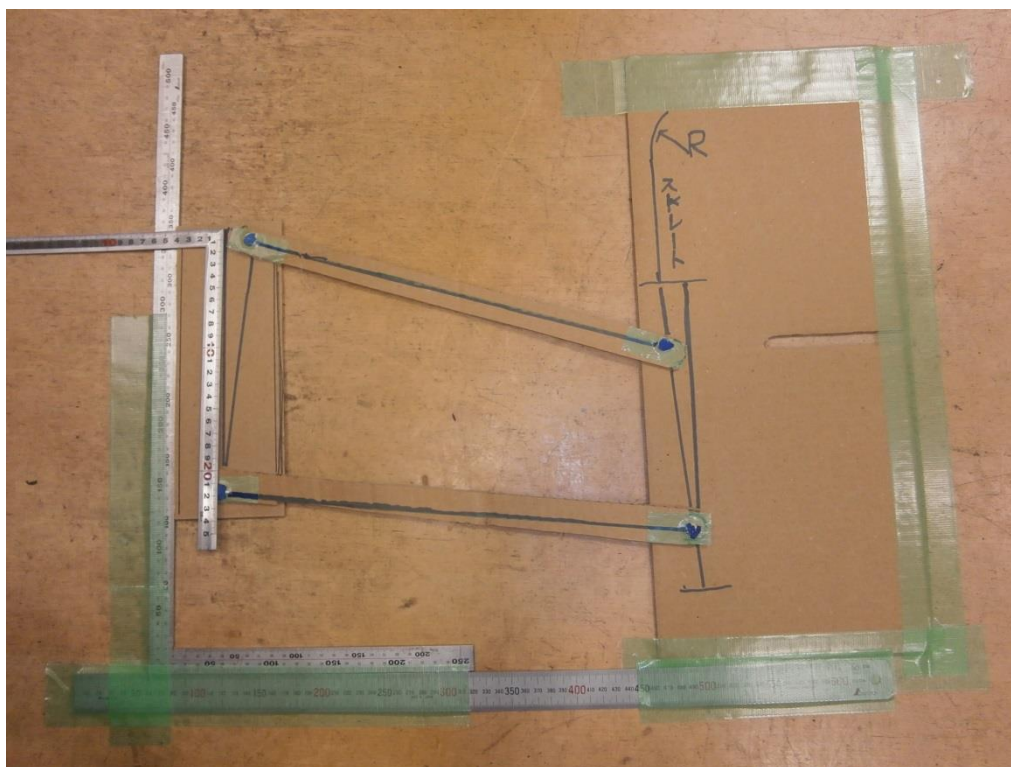


図 3.サスペンション検討②

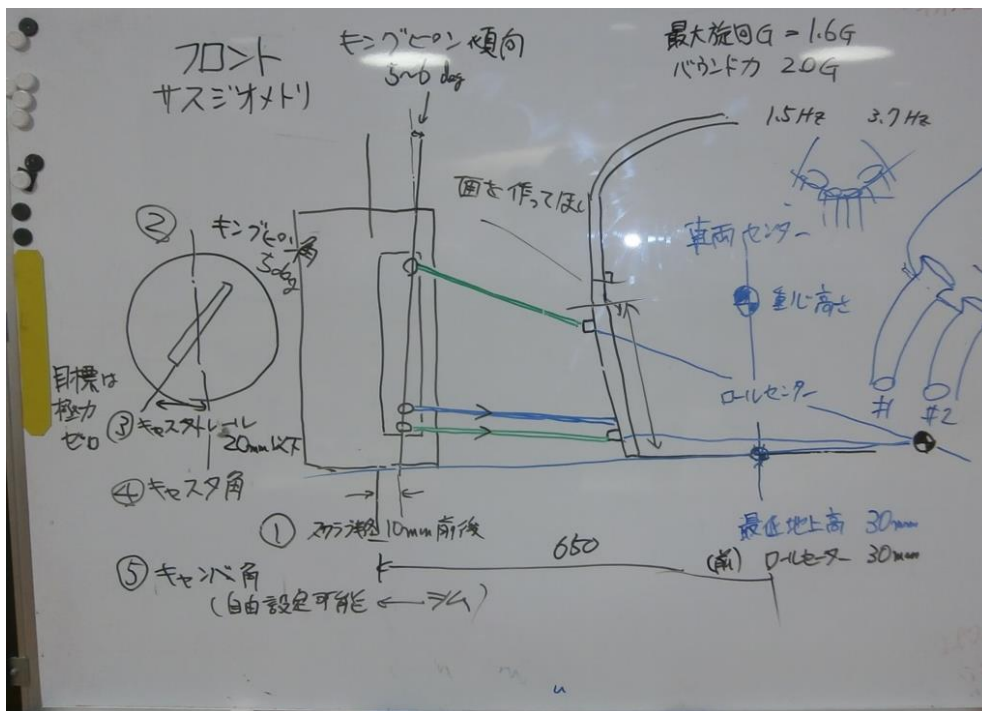


図 4.サスペンション検討②

④排気

騒音対策として、サイレンサーの構造変更をシンバ鉄工所様に相談中。
 フレームとの干渉対策として、エキゾーストパイプの形状変更予定。



図 5.排気検討

* 今月のスポンサー様ご協力状況

【2015 年新規スポンサー様】

- ・ TAKATA 株式会社様にシートベルトを無償提供していただきました。



図 6. 喜びの担当者



図 7. ご支援頂いたシートベルト

* 今後の主な活動

10 月 25 日：湯村自動車学校イベントにて車両展示, アンケート収集

：OB によるエンジン講習

30 日：サスペンション設計完了

31 日：学園祭出店 豚汁, アンケート収集

11 月 1 日：DR2 (フレーム, サスペンション設計完了)

SUZUKI 岡様・OB 来校

-
- ・ 中間試験前(11 月 1 週)にフープ曲げ発注
 - ・ 治具製作開始
 - ・ 中間試験後(11 月 3 週)フレーム加工開始
 - ・ 12 月末フレーム完成
 - ・ 3 月 3 週シェイクダウン

最後に

現在,弊チームは2016年大会に向け車両設計中です.第一関門は11月1日のDRであり,それまでにどれだけ設計が詰められるかが勝負になります. 昨年などと比べ,部門間の連携もとれておりますが,今年は部員の数が少ない年となり,加工が始まってから苦勞する部分が多いことが予想されます. 新入生勧誘に力を入れ,今後の数年も見越して活動を行いたいと考えております.

2015年度は上位返り咲きを目指し,部員一同全力で活動しております. 最後になりましたが,これからも御支援・御協力をよろしくお願いたします.



山梨大学 学生フォーミュラ部一同